

三重とこわか国体、三重とこわか大会の開催準備状況について

第76回国民体育大会（三重とこわか国体）、第21回全国障害者スポーツ大会（三重とこわか大会）については、本年7月に正式に開催決定が得られるよう、会場地市町や関係競技団体等と連携し、着実に準備を進めています。

1 三重とこわか国体の概要

三重とこわか国体は、「県民力を結集した元気なみえの創造」を基本目標にしており、基本目標の実現に向けて、「県民力を結集する国体」、「創意工夫を凝らした国体」、「おもてなしの心を形にする国体」の3つの項目を大きな柱として取組を進めています。

(1) 会場地市町

正式競技、特別競技、公開競技については、県内19市町で、デモンストレーションスポーツについては、17市町23競技を選定しました。

これにより、県内全ての市町で競技が開催されることとなりました。

- ①正式競技（37 競技） ※都道府県対抗の得点対象競技
- ②特別競技（1 競技）
- ③公開競技（5 競技）
- ④デモンストレーションスポーツ（23 競技） ※平成29年7月31日現在

(2) 開催時期

国体開催基準要項において、9月中旬から10月中旬までの11日間以内で開催することとされており、本県では、次の日程案を（公財）日本体育協会に提出しています。本年7月に、（公財）日本体育協会において決定される予定です。

[三重県案]

第1案 平成33年9月25日（土）～10月5日（火）

第2案 平成33年9月26日（日）～10月6日（水）

第3案 平成33年10月2日（土）～10月12日（火）

（希望順位は第1案～第3案の順）

(3) 開催規模（先催県の状況）

区分	選手・監督	大会関係者	観覧者	合計
総合開会式	4,582	12,945	14,944	32,471
総合閉会式	1,451	6,997	7,013	15,461
各競技会	87,255	112,982	575,394	775,631
合計	93,288	132,924	597,351	823,563

※平成24年～28年における先催県の参加者（延べ人数の平均値）

2 三重とこわか大会の概要

全国障害者スポーツ大会は、障がい者の社会参加の推進や国民の障がいに対する理解を深めることを目的としており、パラリンピックや国体などの競技スポーツとは異なっています。

(1) 実施競技

①正式競技

	競技名	障がい区分		
		身体	知的	精神
個人競技 (7)	陸上競技	○	○	
	水泳	○	○	
	アーチェリー	○		
	卓球 (サウンドテーブルテニスを含む)	○	○	○*1
	フライングディスク	○	○	
	ボウリング		○	
	ボッチャ	○*2		
団体競技 (7)	バスケットボール		○	
	車椅子バスケットボール	○		
	ソフトボール		○	
	グラウンドソフトボール	○		
	バレーボール	○	○	○
	サッカー		○	
	フットベースボール		○	

*1 平成 31 年「いさいき茨城ゆめ大会」から精神障がい者の卓球が追加

*2 平成 33 年「三重とこわか大会」から重度身体障がい者のボッチャが追加

②オープン競技

広く障がい者の間にスポーツを普及する観点から実施できるとされています。
三重とこわか大会でのオープン競技については、今後検討していきます。

(2) 開催時期

国体開催後の 3 日間で開催することとされています。

(3) 開催規模 (先催県の状況)

区分	選手・監督	大会関係者	観覧者	合計
開会式	3,284	7,819	7,615	18,718
閉会式	5,063	4,841	8,349	18,253
各競技会	17,160	18,045	16,231	51,436
合計	25,507	30,705	32,195	88,407

※平成 28 年「希望郷いわて大会」の参加者 (延べ人数)

また、競技会運営のため、情報支援ボランティア (手話通訳、要約筆記、筆談等) やガイドヘルパーなど多くのボランティアが参加しています。

3. 今後の取組方針

今後も引き続き、両大会の成功に向けて会場地市町や関係競技団体等と連携し、着実に準備を進めていきます。

平成 30 年度は、新たに、総合開・閉会式の式典内容の検討を始めるほか、市町の開催するイベント等においてイメージソングやダンスを活用した広報を行うとともに、手話や要約筆記等の情報支援ボランティアや競技役員等の養成、輸送・交通対策や宿泊施設の確保に向けた取組等を進めていきます。

三重とこわか大会 会場地選定及び会期案について

三重とこわか大会の会場地選定及び会期案については、本日(2月14日)開催しました第21回全国障害者スポーツ大会三重県準備委員会の第3回委員会において審議され、次のとおり、決定されました。

1 会場地の選定 (第1次選定分)

	競技名	会 場 地	
		市町	競技会場名
個人競技	陸上競技	伊勢市	三重交通G スポーツの杜 伊勢 (陸上競技場)
	水泳	鈴鹿市	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 (水泳場)
	アーチェリー	松阪市	松阪市総合運動公園 芝生広場
	卓球 (STT含む)	伊勢市	三重県営サンアリーナ
	ボウリング	津市	津グランドボウル
	ボッチャ	伊勢市	三重県営サンアリーナ
団体競技	バスケットボール	津市	津市産業・スポーツセンター (サオアリーナ)
	車椅子バスケットボール	津市	津市産業・スポーツセンター (サオアリーナ)
	ソフトボール	紀北町	赤羽運動公園野球場、赤羽運動公園多目的広場
	グランドソフトボール	明和町	明和町総合グラウンド
	バレーボール(精神)	津市	津市安濃中央総合公園内体育館
	サッカー	鈴鹿市	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 (サッカー・ラグビー場)
	フットベースボール	志摩市	長沢野球場、長沢多目的広場

※フライングディスク及びバレーボール(身体、知的)については、引き続き関係団体と調整を行っています。

2 大会会期案

次の二つの案を文部科学省及び(公財)日本障がい者スポーツ協会に提出します。

【三重県案】

第1案 平成33年10月23日(土)～10月25日(月)

第2案 平成33年10月30日(土)～11月1日(月)

(希望順位は第1案、第2案の順とします。)

